

令和6年度
石垣市教育事務点検評価報告書
(令和5年度事業対象)

令和6年11月
石垣市教育委員会

石垣市教育事務点検評価報告書の議会への提出及び公表について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定に基づき、令和 6 年度における教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行い、教育に関し石垣市教育委員会が認めた学識等の経験を有する者の意見を付して報告します。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目次

はじめに	1
1 教育委員会の活動	2
令和5年度 教育委員会活動状況一覧表	3
令和5年度 教育委員会会議開催状況一覧表	4
2 教育事務点検評価	10
令和6年度 教育事務（令和5年度事業）点検評価結果一覧表	10
登下校防犯カメラ整備事業	11
弱視児童生徒へメガネの提供	12
学校施設大規模改造事業	13
スクールバス管理費	14
発達支援システム事業	15
石垣市子ども議会	16
石垣市小学生・中学生教育交流事業	17
青少年生活指導事業	18
川平火番盛指定地購入事業	19
真栄里宮鳥トーチカ跡記録保存事業	20
市史編集事業費	21
石垣市史 戦後開拓移民 編集・発刊事業	22
博物館耐力度調査業務委託	23
収蔵品移転・整理業務	24
図書館充実事業	25
ブックスタート事業	26
調理業務等民間委託業務	27
賄材料費	28
3 外部評価委員による総評	29
【資料】	
令和5年度 石垣市教育委員会教育主要施策体系	31
令和5年度 石垣市教育委員会組織機構図	32
石垣市教育事務点検評価実施要綱	33

はじめに

石垣市教育委員会では、①自ら学ぶ意欲を育て、学力向上を目指すとともに、創造性に富む幼児・児童・生徒を育成する。②平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な市民を育成する。③学校・家庭・地域社会相互の連携及び協力のもと、時代の変化に対応し得る教育の方途を求め、生涯学習社会の実現を図る。を教育目標に教育行政を推進しています。

これらの目標を推進するための施策として、教育委員会各課等において令和5年度に実施した事業の中から18事業を選定し、今年度の点検評価を行いました。

評価方法としては、各担当課が事業執行概要等を評価シートとして作成し、教育事務点検評価委員会にて内容等の点検及び内部評価を行いました。その後、学識経験者で構成される外部評価委員会による各課ヒアリングを実施し、事業ごとに外部評価を行いました。

その結果、外部評価委員からは18事業中2事業が計画以上の成果を上げている12事業が計画通りに執行されている4事業がある程度計画通りという評価を受けました。また、評価の中身においても、多くの事業で様々なご指摘とご提言をいただいております。

これらの貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の教育行政の推進に反映させるよう努めてまいります。

この報告書は、評価の結果と教育委員会の活動状況をまとめ、議会に提出するとともに、公表することで市民への説明責任を果たし、教育行政の質の向上を図ることを目的に作成したものです。

今後とも市民の皆様の教育行政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

石垣市教育委員会教育長及び委員

職名	氏名	任期	備考
教育長	崎山 晃	自 令和4年4月1日 至 令和7年3月31日	
教育長職務代理者	南 和秀	自 令和5年4月1日 至 令和9年3月31日	(2期目)
委員	金城 綾子	自 令和3年4月1日 至 令和7年3月31日	(2期目)
委員	浦崎 美紀子	自 令和3年12月19日 至 令和7年12月18日	
委員	新里 裕樹	自 令和3年12月19日 至 令和7年12月18日	

石垣市教育事務点検評価外部評価委員

氏名	備考
大 嵩 久美子	元石垣市企画部局長
吉 濱 剛	元石垣市立小学校長

1 教育委員会の活動

(1) 教育委員会の会議等の状況

石垣市教育委員会においては、教育委員会の会議を毎月1回以上開催し、事務局と連携しながら施策を推進してきました。

教育委員会の会議は、原則として毎月第4金曜日に定例会を、必要に応じて臨時会を開催しています。令和5年度は定例会12回、臨時会4回の計16回の会議を開催しました。

また、沖縄県市町村教育委員会連合会や八重山地区市町教育委員会協議会の総会・研修会等に参加し、他市町村の教育委員と意見交換を行い、教育委員会が直面する課題等について情報を共有し、教育行政について研鑽を積むことができました。

(2) 審議状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条及び石垣市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則第2条の規定に基づき、計78件の議案を審議しました。

(3) その他の活動状況

行事・大会等への参加

- ・市立小中学校入学式
- ・市立小中学校運動会・学習発表会・研究発表会等
- ・市立小中学校訪問（授業・校内視察及び意見交換）
- ・市立教育研究所入所式・研究成果報告会
- ・石垣市成人式
- ・市主催行事（市制施行記念式典）

令和5年度 教育委員会活動状況一覧表

月	会議		その他の活動
	教育委員会	その他	
4月	・定例会	・沖縄県市町村教育委員会連合会 ・八重山地区市町教育委員会協議会全体会	・各小中学校入学式
5月	・定例会	・沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会 ・第68回全国市町村教育委員会連合会定期総会	・石垣市小学生・中学生教育交流
6月	・定例会		
7月	・定例会	・沖縄県市町村教育委員会連合会地区事務局長会議	
8月	・定例会 ・臨時会		
9月	・定例会		
10月	・定例会	・沖縄県市町村教育委員会連合会・研修会	・教育研究所入所式 ・学校訪問（平真小）
11月	・定例会	・八重山地区市町教育委員会協議会研修会	・学校訪問（富野小中）
12月	・定例会		・学校訪問（白保中） ・学校訪問（大浜小）
1月	・定例会	・沖縄県市町村教育委員会連合会	・石垣市成人式 ・学校訪問（大本小） ・学校訪問（新川小）
2月	・定例会 ・臨時会		・いしがき教育の日（講演会） ・学校訪問（明石小） ・学校訪問（白保小）
3月	・定例会 ・臨時会		・教育研究所成果報告会・修了式 ・各小中学校卒業式

令和5年度 教育委員会会議開催状況一覧表

区分	開催回数	付議件数	主な内容
定例会	12回	72件	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に関する基本的な方針に関すること。 ・規則、規程、要綱等の制定改廃に関すること。 ・教育委員会事務局、教育機関の人事 (幼稚園、小中学校含む)に関すること。 ・教育予算に関すること。 ・附属機関等の委員の任命・委嘱に関すること。
臨時会	4回	6件	
計	16回	78件	

開催回数	開催日	議案番号	議案名	摘要
第1回 定例会	4月21日	議案第1号	令和5年度石垣市教育委員会教育主要施策体系の承認を求めることについて	承認
		議案第2号	石垣市社会教育委員の委嘱の承認を求めることについて	承認
		議案第3号	臨時代理の承認を求めることについて(石垣市教育委員会が保有する個人情報の保護に関する規則の制定について)	承認
		議案第4号	臨時代理の承認を求めることについて(石垣市教育委員会 GIGA 端末貸与要綱の一部を改正する要綱について)	承認
		議案第5号	臨時代理の承認を求めることについて(平久保小学校学校用地の行政財産目的外使用許可について)	承認
第2回 定例会	5月29日	議案第6号	臨時代理の承認を求めることについて(令和5年度石垣市一般会計補正予算(第1号)案提出の承認を求めることについて)	承認
		議案第7号	令和5年度石垣市一般会計補正予算(第2号)案提出の承認を求めることについて	承認
		議案第8号	桃原用昇高等学校奨学給付金規則の制定について	承認
		議案第9号	桃原用昇高等学校奨学給付金奨学生選考委員会規程の制定について	承認

第2回 定例会	5月29日	議案第10号	令和6年度使用小学校教科用図書の選定について（諮問）	承認
		議案第11号	令和5年度教科用図書八重山採択地区協議会委員の選任について	3人選任
		議案第12号	石垣市コミュニティ・スクールモデル校における学校運営協議会委員の委嘱及び任命について	承認
		議案第13号	臨時代理の承認を求めることについて（新川小学校他4校 放課後使用可能教室等活用指針に係る学校施設使用に関する協定の締結について）	承認
第3回 定例会	6月14日	議案第14号	学校施設使用に関する協定の締結について（石垣第二中学校、川平中学校）	承認
		議案第15号	学校施設使用に関する協定の締結について（吉原小学校、石垣小学校）	承認
		議案第16号	令和5年度石垣市教育支援委員の委嘱について	承認
		議案第17号	教科用図書の選定・採択に関する請願について	不採択
第4回 定例会	7月26日	議案第18号	石垣市立幼稚園の学級編成の特例に関する規則の一部を改正する規則について	承認
		議案第19号	令和6年度石垣市立幼稚園園児募集基本方針（案）の承認を求めることについて	承認
		議案第20号	学校施設の使用に関する協定の締結について（平真小学校、川平小中学校）	承認
		議案第21号	いしがき少年少女合唱団の友好都市稚内市との文化交流に関する補助金交付要綱の制定について	承認
		議案第22号	石垣市教育事務点検評価委員会外部評価委員の委嘱の承認を求めることについて	承認
		議案第23号	石垣市文化財審議会委員の委嘱の承認を求めることについて	承認
		議案第24号	石垣市史編集委員会委員の委嘱の承認を求めることについて	承認

第4回 定例会	7月26日	議案第25号	令和4年度石垣市立学校給食センター給食会計歳入・歳出決算書の承認を求めることについて	承認
		議案第26号	臨時代理の承認を求めることについて (石垣市立学校給食センター運営委員の委嘱について)	承認
		議案第27号	臨時代理の承認を求めることについて (石垣市立図書館協議会委員の委嘱又は任命の承認を求めることについて)	承認
第5回 臨時会	8月15日	議案第28号	令和6年度使用中学校教科用図書の採択について	承認
第6回 定例会	8月24日	議案第29号	令和5年度石垣市一般会計補正予算(第3号)案提出の承認を求めることについて	承認
		議案第30号	学校施設の使用に関する協定の締結について (白保中学校)	承認
第7回 定例会	9月29日	議案第31号	生徒への弱視用眼鏡の購入補助金交付要綱の制定について	承認
第8回 定例会	10月31日	議案第32号	教育財産の移管の承認を求めることについて	承認
第9回 定例会	11月29日	議案第33号	石垣市立学校設置条例の一部を改正する条例の議会提出の承認を求めることについて	承認
		議案第34号	令和5年度石垣市教育事務点検評価報告書(令和4年度事業対象)の承認を求めることについて	原案可決
		議案第35号	石垣市大浜地区歴史遺産広場の設置及び管理に関する条例の議会提出の承認を求めることについて	承認
		議案第36号	石垣市立八重山博物館協議会委員の委嘱の承認を求めることについて	原案可決
		議案第37号	令和5年度石垣市一般会計補正予算(第6号)案提出の承認を求めることについて	承認
		議案第38号	臨時代理の承認を求めることについて(令和5年度石垣市一般会計補正予算(第5号))	原案可決

第10回 定例会	12月26日	議案第39号	令和6年度石垣市教育委員会人事異動方針の承認を求めることについて	原案可決
		議案第40号	臨時代理の承認を求めることについて（令和6年度石垣市教育委員会人事異動方針（幼稚園教諭）について）	修正可決
		議案第41号	石垣市立平久保小学校及びひらくぼ幼稚園の廃止について	承認
		議案第42号	石垣市教育委員会規則における申請書等の押印の取扱いの特例に関する規則の一部を改正する規則について	承認
		議案第43号	臨時代理の承認を求めることについて（令和5年度石垣市一般会計補正予算（第7号））	承認
		議案第44号	臨時代理の承認を求めることについて（議会への専決処分の報告について）	承認
第11回 定例会	1月26日	議案第45号	石垣市立学校設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
		議案第46号	石垣市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則について	承認
		議案第47号	臨時代理の承認を求めることについて（令和5年度石垣市一般会計補正予算（第8号））	承認
第12回 臨時会	2月16日	議案第48号	令和6年度県費教職員（管理職を除く）人事異動内申の承認を求めることに	承認
		議案第49号	令和6年度県費教職員（管理職）人事異動内申の承認を求めることについて	承認
第13回 定例会	2月22日	議案第50号	石垣市学校運営協議会規則の制定の承認を求めることについて	承認
		議案第51号	石垣市立教育研究所研究教員に関する規程の一部を改正する規程について	承認
		議案第52号	ICT活用基本方針「I-プラン」～新しい学びのデザイン～の承認を求めることについて	承認
		議案第53号	公用車事故に係る市長専決処分の報告及び議会への報告の承認を求めることについて	承認
		議案第54号	令和6年度石垣市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱の承認を求めることについて	承認

第13回 定例会	2月22日	議案第55号	臨時代理の承認を求めることについて（石垣市学校給食費支援事業三学期給食費助成金交付要綱について）	承認
		議案第56号	令和5年度石垣市一般会計補正予算（第9号）案提出の承認を求めることについて	承認
		議案第57号	令和6年度石垣市一般会計予算（教育予算）案提出の承認を求めることについて	承認
第14回 臨時会	3月1日	議案第58号	令和6年度教育委員会事務局・教育機関(学校を除く)定期人事異動内示について	承認
第15回 臨時会	3月22日	議案第59号	令和6年度教育委員会事務局・教育機関(学校を除く)定期人事異動内示について	承認
		議案第60号	令和6年度教育委員会学校関係職員(幼稚園教諭を除く)定期人事異動内示について	承認
第16回 定例会	3月26日	議案第61号	令和6年度石垣市立幼稚園医、園歯科医及び園薬剤師の委嘱の承認を求めることについて	承認
		議案第62号	学校施設の使用に関する協定の締結について（かわはら幼稚園、みやなが幼稚園）	承認
		議案第63号	石垣市立小学校放課後使用可能教室等活用指針に係る学校施設使用に関する協定の締結について（新川小学校ほか）	原案可決
		議案第64号	石垣市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱の承認を求めることについて	承認
		議案第65号	生徒への弱視用眼鏡の購入補助金交付要綱の一部を改正する要綱について	修正可決
		議案第66号	石垣市立小学校及び中学校の指定通学区域に関する規則の一部を改正する規則について	修正可決
		議案第67号	石垣市遠距離通学児童生徒に対する通学費補助規則の一部を改正する規則について	原案可決
		議案第68号	石垣市立適応指導教室設置規則の全部改正について	修正可決
		議案第69号	石垣市不登校児童生徒支援機構申請等の手続きに関する要綱について	修正可決
		議案第70号	石垣市スクールロイヤー設置要綱の制定について	原案可決

第16回 定例会	3月30日	議案第71号	石垣市スクールロイヤー相談実施規程の制定 について	修正可決
		議案第72号	石垣市立小中学校指導要録等の電子化による 取扱要綱の一部を改正する要綱について	原案可決
		議案第73号	石垣市立適応指導教室入級及び石垣市青少年 センター通所等検討委員会設置要綱の一部を 改正する要綱について	原案可決
		議案第74号	石垣市青少年センター設置条例施行規則の全 部改正について	修正可決
		議案第75号	石垣市不登校対策等支援員配置事業実施要綱 の全部改正について	修正可決
		議案第76号	石垣市子ども・若者総合相談窓口設置要綱の 制定について	原案可決
		議案第77号	石垣市大浜地区歴史遺産広場の設置及び管理 に関する規則の制定について	原案可決
		議案第78号	石垣市立図書館移動図書館の管理運営に関す る要綱の制定について	原案可決

2 教育事務点検評価

令和6年度 教育事務（令和5年度事業）点検評価結果一覧表

番号	事業名	新規	沖振交	担当課	内部評価	外部評価	頁
1	登下校防犯カメラ整備事業			教育総務課	A	A	11
2	弱視児童生徒へメガネの提供	○		教育総務課	B	B	12
3	学校施設大規模改造事業			学務課	B	B	13
4	スクールバス管理費			学務課	A	A	14
5	発達支援システム事業		○	学校教育課	B	B	15
6	石垣市子ども議会	○		学校教育課	A	A	16
7	石垣市小学生・中学生教育交流事業	○	○	いきいき学び課	A	A	17
8	青少年生活指導事業			いきいき学び課	A	A	18
9	川平火番盛指定地購入事業	○		文化財課	A	A	19
10	真栄里宮島トーチカ跡記録保存事業	○		文化財課	S	S	20
11	市史編集事業費			市史編集課	A	A	21
12	石垣市史 戦後開拓移民 編集・発刊事業			市史編集課	B	B	22
13	博物館耐力度調査業務委託	○		博物館	A	A	23
14	収蔵品移転・整理業務	○		博物館	A	A	24
15	図書館充実事業			図書館	A	A	25
16	ブックスタート事業			図書館	A	A	26
17	調理業務等民間委託業務			学校給食センター	A	S	27
18	賄材料費			学校給食センター	A	A	28

沖振交：沖縄振興一括交付金

評価	内部評価	外部評価
S：計画以上(101%以上)	1事業	2事業
A：計画通り(80～100%)	13事業	12事業
B：ある程度計画通り(50～79%)	4事業	4事業
C：あまりうまくいっていない(30～49%)	0事業	0事業
D：うまくいっていない(29%以下)	0事業	0事業

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	教育総務課	
事務事業名	登下校防犯カメラ整備事業				
施策体系	主要施策	6 新しい時代を展望した教育行政の充実			
	施策項目	(2)学校及び社会教育の施設・設備の整備充実			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	児童生徒、学校職員及び地域				
(2)目的	防犯カメラ未整備の学校へ防犯カメラを設置することにより、安全安心な学校づくり、地域づくりを目指す。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	学校に設置した防犯カメラの適正な維持管理を行う。				
(4)成果目標	設置した防犯カメラの動作・映像確認を年に1度行う。				
(5)根拠法令等	登下校防犯プラン(文部科学省通知)				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	17 千円	R4年度実績	決算額	18 千円
防犯カメラ動作確認、映像確認を行った。 3箇所(富野小中学校、名蔵小中学校、吉原小学校) 決算額は電気代と電柱添架使用料のみ。新規設置を希望する学校はなし。			令和2年度 防犯カメラ設置工事完了 3箇所(富野小中学校、名蔵小中学校、吉原小学校) 新規設置希望はなし。		
			R6年度目標	予算額	40 千円
			継続的な防犯カメラの維持管理。 地域や学校関係者の意見を聞きながら新たな防犯カメラの整備の必要性について検討する。		
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	A	【成果】防犯カメラの動作確認、映像確認を行い正常に動作していることを確認した。防犯カメラの設置により通学路の犯罪抑止効果が期待されます。不審者や危険な状況を監視しているため、子供たちの安全を守ることに役立っています。 【課題】防犯カメラは定期的なメンテナンスが必要です。カメラの故障や映像の乱れを防ぐために保守点検を委託する必要があります。 【改善方法】防災危機管理課などと連携し保守点検や運用管理の改善を検討します。			
外部評価	防犯カメラは登下校中の犯罪防止や不審者侵入防止等安全安心な学校づくり、地域づくりに効果的であり、希望校すべてにおいて整備が完了していることは評価します。今後は、地域や関係機関と連携し、より一層の安全対策を推進していただきたい。特に、防犯カメラの維持管理については、防災危機管理課等で一元化し、専門業者に委託することで、より効率的な運用と情報共有を図り、子どもの安全・安心に繋げていただきたい。				
	A				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	教育総務課		
事務事業名	弱視児童生徒へメガネの提供				
施策体系	主要施策	2 自分の良さや可能性を伸ばし未来を切り拓く児童生徒の育成			
	施策項目	(4) 健やかな体の育成			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	児童生徒				
(2)目的	児童生徒が学校生活を送るうえで必要な視力補正を行い、学習の障害を軽減する。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	【児童】 視力低下のため眼鏡が必要となったを児童を対象に学校を経由して企業から寄附されたメガネクーポンを配布。 【生徒】 視力低下のため眼鏡が必要となったを生徒を対象に石垣市内の指定店で購入した眼鏡に係る費用(上限7,000円まで)を補助する。				
(4)成果目標	【児童】 全学校へクーポンチケットを配布 【生徒】 石垣市内の全メガネ店舗を指定店として登録。全中学校へ案内。				
(5)根拠法令等	【生徒】生徒への眼鏡購入補助金交付要綱				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	900 千円	R4年度実績	決算額	- 千円
【児童】 ◎眼鏡チケット配布枚数863枚(富野小・明石小を除く21校) ◎眼鏡購入人数 合計262人 【生徒】 ◎眼鏡購入人数 合計122人 石垣中学校30人、伊原間中学校3人、大浜中学校29人、川平中学校6人、白保中学校3人、石垣第二中学校48人、名蔵中学校2人、八重山特別支援1人 ◎眼鏡補助合計額 845,193円 ◎平均補助額 6,928円/人	【児童】 ◎眼鏡チケット配布枚数 429枚 ◎眼鏡購入人数 合計232人		R6年度目標	予算額	7170 千円
	【児童】 ◎眼鏡チケット配布枚数 900枚 【生徒】 ◎眼鏡購入人数 1,700人 ◎眼鏡購入補助額 7,140,000円				
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 【児童】 企業からの寄附により、保護者の眼鏡購入による経済的負担が軽減されている。特に児童期は身体の成長も著しいため1年毎に眼鏡の買い替えができると保護者に喜ばれている。クーポンの発行も学校と連携を取ることで配布枚数が増加した。今後もスムーズに実施できるよう学校側から意見や問題点がなかったかヒアリングを行いたい。 【生徒】 市内全メガネ店と契約ができ購入選択肢の確保ができた。事業の運用開始を11月から行ったため利用生徒数は少なかったため、次年度は早めの事業開始を行いたい。				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	B				
外部評価	取組開始が遅かったと説明がありましたが、企業からのメガネクーポン券の寄付やふるさと納税を活用した事業により、視力低下で眼鏡が必要な児童生徒の学習障害が軽減され、保護者の経済的負担も軽くなるなど効果的な事業であり取り組み自体は評価します。全学校に案内などを配布し、児童で262人、生徒で122人が眼鏡を購入しました。次年度は早めの事業開始を望みます。				
	B				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】								
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	学務課				
事務事業名	学校施設大規模改造事業							
施策体系	主要施策	6 新しい時代を展望した教育行政の充実						
	施策項目	(2) 学校及び社会教育の施設・設備の整備充実						
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)								
(1)対象	石垣市立小中学校の特別教室							
(2)目的	特別教室への空調設備の配置により、快適な室温のもと安心・安全な学習環境の確保を行う。							
(3)目的達成のための手段(事業内容)	特別教室への空調機設置の整備を行う。							
(4)成果目標	4校7室 (吉原小学校1室、大本小学校2室、野底小学校2室、伊野田小学校2室)							
(5)根拠法令等	学校保健安全法-学校環境衛生基準							
【事業実績・目標】								
令和5年度実績	決算額	7,310 千円	R4年度実績	決算額	10,197 千円			
<input type="checkbox"/> 執行率 8室/7室【114%】 <input type="checkbox"/> 空調機設置【8室】 ・明石小学校 1室 ・平真小学校 1室 ・大本小学校 1室 ・崎枝小中学校 1室 ・白保小学校 1室 ・川平小中学校 1室 ・宮良小学校 1室 ・伊原間中学校 1室			<input type="checkbox"/> 令和3年度からの繰越であるが、令和4年度に空調機の設置がされていない各学校の特別教室(教科教室のみ)の空調機設置の調査設計業務を行うことができた。 <table border="1" data-bbox="837 1115 1484 1164"> <tr> <td>R6年度目標</td> <td>予算額</td> <td>17,625 千円</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 経年劣化及び容量不足である石垣中学校の受変電設備の更新工事を行い、教室に空調機が設置できる環境を整える。 <input type="checkbox"/> 入札残の活用は、下記を優先して空調機設置を予定 ・石垣中学校 2室 ・野底小学校 1室 ・富野小学校 1室			R6年度目標	予算額	17,625 千円
R6年度目標	予算額	17,625 千円						
【点検評価】								
区分	評価の説明				評価凡例			
内部評価	【成果・課題・改善方法】 【成果】 当初予定の4校7室から執行方法を変更し、8校8室に空調機を設置を行い、快適な室温のもと安心・安全な学習環境の確保ができた。ただし、当初の予定を変更した。 【課題】 当初、学校ごとの一括工事発注を予定していたが、工事費が割高となり予算不足となったことから、1校1室の設置に予定を変更した。また、内容変更により時間を要したことから繰越となった。なお、繰越した予算については、令和6年度で発注した。 【改善方法】 必要な予算の確保と工程管理に努める。				S: 計画以上 (101%以上) A: 計画通り (70~100%) B: ある程度計画通り (50~69%) C: あまりうまくいっていない (30~49%) D: うまくいっていない (29%以下)			
外部評価	当初は4校7室の特別教室に空調を整備する予定でしたが、工事費の高騰により1校1室の設置に変更し、繰越事業となりました。しかし、物価高騰にもかかわらず現場の要望に応え、最終的に8室に空調を配置できたことは評価に値します。また、空調機の故障対応費用も影響しました。室内温度は教育環境に直接影響し、学力向上にも影響します。今後も学校現場と連携し、予算確保を含めスムーズな事業運営をお願いします。							

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	学務課		
事務事業名	スクールバス管理費				
施策体系	主要施策	6 新しい時代を展望した教育行政の充実[教育行政の充実]			
	施策項目	(2) 学校及び社会教育の施設・設備の整備充実			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	伊原間中学校校区に通学する生徒				
(2)目的	学校統合により通学距離が遠くなった生徒をスクールバスで送迎すること。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	伊原間中学校を中心として南方面と北方面に運行経路を分け、2台運行する。また、運行業務については、伊原間中学校長(車両管理者)が推薦する者に委託する。				
(4)成果目標	通学時における生徒の安全を確保する。				
(5)根拠法令等	石垣市教育委員会車両管理規程				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	6,010 千円	R4年度実績	決算額	6,037 千円
■事業費実績 需用費(燃料費) 780,941円 需用費(修繕費) 258,654円 役務費(手数料) 34,064円 役務費(保険料) 82,105円 委託料 4,800,000円 負担金、補助及び交付金 4,500円 公課費 49,200円		■事業費実績 需用費(燃料費) 851,850円 需用費(修繕費) 211,388円 役務費(手数料) 23,294円 役務費(保険料) 96,450円 委託料 4,800,000円 負担金、補助及び交付金 4,500円 公課費 49,200円		■利用児童生徒数 伊原間中学校 22名 明石小学校 16名 伊野田小学校 9名 野底小学校 7名	
■利用児童生徒数 伊原間中学校 18名 明石小学校 11名 伊野田小学校 10名 野底小学校 11名		R6年度目標 予算額	6,995 千円		
■当初予算 需用費(燃料費) 960,000円 需用費(修繕費) 540,000円 役務費(手数料) 64,000円 役務費(保険料) 92,000円 委託料 5,280,000円 負担金、補助及び交付金 9,000円 公課費 50,000円		■利用児童生徒数(予定) 伊原間中学校 18名 明石小学校 8名 伊野田小学校 6名 野底小学校 6名			
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 【成果】 校長の推薦者であり地域住民である2名に運行業務を委託したことにより、安心・安全な通学ができた。また、法令等に基づく定期的な点検や、安全運転管理者講習(沖縄県公安委員会実施)の受講により安全管理を行った。 【課題】 運転手の人材確保。				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	外部評価	通学時の生徒の安全確保を目標に、地域住民2名に運行業務を委託し、毎年約40名の生徒を送迎しています。スクールバスの運行は安心・安全な通学に欠かせないため、人材確保の課題に早急に対応し、事業が途切れることなく続くことを切望します。			
	A				
	A				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】									
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	学校教育課					
事務事業名	発達支援システム事業								
施策体系	主要施策	2 自分の良さや可能性を伸ばし未来を切り拓く児童生徒の育成(学校教育の充実)							
	施策項目	(7) 特別支援教育の充実							
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)									
(1)対象	保護者および学校								
(2)目的	心身の発達に配慮が必要な児童生徒を抱える者の不安軽減を図る。								
(3)目的達成のための手段(事業内容)	・発達に支援が必要な「気になる子」について、心理専門職(公認心理師・臨床心理士等)が行動観察や必要に応じて発達検査を実施し、保護者や学校の相談に対して助言を行う。								
(4)成果目標	事業を利用した保護者にアンケートを実施し、「心理専門職への相談により、育児・発達等に対する不安が軽減されたか」の問いに80%以上の肯定意見。								
(5)根拠法令等									
【事業実績・目標】									
R5年度実績	決算額	399 千円		R4年度実績	決算額	216 千円			
<input type="checkbox"/> 訪問相談【23件】(小学校22件、中学校1件) <input type="checkbox"/> 発達検査【20件】			<input type="checkbox"/> 訪問相談【14件】(小学校11件、中学校3件) <input type="checkbox"/> 発達検査【13件】						
			R6年度目標	予算額	795 千円				
			<input type="checkbox"/> 訪問相談【件】 <input type="checkbox"/> 発達検査【件】 <input type="checkbox"/> 事後アンケートの肯定意見(80%以上)						
【点検評価】									
区分	評価の説明						評価凡例		
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)実施後のアンケート結果より、「心理専門職への相談により、育児・発達等に対する不安が軽減されたか」の問いに100%の保護者が肯定的に回答し、目的が達成されている。 (課題)心理専門職の確保が難しく、相談開始が9月からとなった。 (改善方法)業務委託も視野に、心理専門職の確保に努める。						S:計画以上 (101%以上) A:計画通り (70~100%) B:ある程度 計画通り (50~69%) C:あまりうまく っていない (30~49%) D:うまくい っていない (29%以下)		
	外部評価	心理専門職員は、発達支援が必要な児童生徒に対して保護者や学校への助言や相談を行う重要な役割を担っています。アンケート結果では、100%の保護者が肯定的な意見を示し、育児や発達に対する不安が軽減されています。直接相談するよりも費用が軽減されるため、専門職の配置が遅れたことが課題です。4月から事業開始できるよう体制を整え、早期の交渉と確保に向けた取り組みをお願いします。							
	B								
	B								

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	学校教育課		
事務事業名	石垣市子ども議会				
施策体系	主要施策	2 自分の良さや可能性を伸ばし未来を切り開く児童生徒の育成【学校教育の充実】			
	施策項目	(9) キャリア教育の充実			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	石垣市内中学生9校から20名				
(2)目的	子どもたちの視点から日頃市政に対して抱いている意見や要望、疑問等について議論し、議会の仕組みと運営を体験させることにより、民主的な政治がどのように進められるかについて理解を深めるとともに、主権者教育の目的も踏まえながら、子どもたちの新鮮な意見を市政運営とまちづくりに活かす。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	(1)石垣市内中学生24名以内とする。学年の指定はしない。 (2)各中学校の人数については、在籍数に応じて1名から5名以内とする。 (3)社会的事象に興味を持ち、意見や課題等を発言できる生徒を選出する。 (4)選出方法については、各中学校の判断にゆだねる。 (5)選出された子ども議員一人一人に教育長から任命証を交付する。 (6)選出者は「石垣市マイフナー議会同意書」を必ず提出することとする。				
(4)成果目標	各子ども議員が身近に感じている地域や石垣市全体の諸課題について3つの一般質問を行い、各部署の政策及び取組事業と照らし合わせながら答弁書割振り及び作成を行い、子ども議員からの一般質問に真摯に向かい今後の市政運営とまちづくりに還元する。				
(5)根拠法令等	学校教育法施行規則第52条及び中学校学習指導要領解説社会編				
【事業実績・目標】					
R5年度実績	決算額	0 千円	R4年度実績	決算額	0 千円
<input type="checkbox"/> 石垣市内24名以内の生徒の参加 <input type="checkbox"/> 議会における一般質問を通して、石垣市について考える機会とする <input type="checkbox"/> 庁舎内部局との横断的な連携(総務課・議会事務局・教育委員会の3課連携) <input type="checkbox"/> 関係部局が連携した議会答弁の実施			<input type="checkbox"/> R4年度実施なし R6年度目標 予算額 0 千円 <input type="checkbox"/> R6年度実施なし <input type="checkbox"/> 3年ごとを開催を計画 <input type="checkbox"/> 次回開催はR8年度を予定		
※5年度決算額は、学校教育課事務費で支出。消耗品費と食糧費のみ(39千円)					
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)各自が諸課題について考えた質問に対し、関係部局が答弁を行い、子どもが民主的な議会について理解を深める機会となった。また、一般質問の中で、1件、子どもの要望が実現した。(給食に係る内容) (課題)学校のスケジュール確保及び負担感の増加 (改善方法)ゆとりを持った計画と学校との連携強化				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
外部評価	16年ぶりに開催された今回の事業は、子どもたちが政治を身近に感じ、理解を深める貴重な機会となりました。「子ども議会を通して一般質問を行い、各部署が質問に対して答弁書を作成して真摯に対応し、子どもが身近に議会運営を感じ、まちづくりに還元する」という達成目標は、18歳選挙権の実施を踏まえ、生活の中に民主的な政治があることを実感できる取組として高く評価できます。子どもの発達に応じた社会参加として重要な取り組みだと思えます。				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】			
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	いきいき学び課
事務事業名	石垣市小学生・中学生教育交流事業		
施策体系	主要施策	2 自分の良さや可能性を伸ばし未来を切り拓く児童生徒の育成(学校教育の充実)	
	施策項目	(11)国際理解・SDGsの推進	
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)			
(1)対象	市内の小中学生10名、中学生20名		
(2)目的	石垣市と本市の姉妹都市である台湾蘇澳鎮の次代を担う児童生徒が学校訪問やホームステイ、体験学習等を通して、親善交流と相互理解を深めるとともに、将来、国内外で活躍できる人材の育成に寄与する。		
(3)目的達成のための手段(事業内容)	・台湾蘇澳鎮児童生徒との相互教育交流(受入・派遣) 学校訪問、ホームステイ、体験学習等		
(4)成果目標	・異文化に触れることで交流した児童生徒の視野を広げる(80%以上)。		
(5)根拠法令等	石垣市小学生・中学生教育交流事業実施要綱		
【事業実績・目標】			
令和5年度実績	決算額	4,244 千円	R4年度実績
			決算額
			0 千円
<input type="checkbox"/> 受入 ・期間:令和5年5月24日(水)～令和5年5月27日(土) 3泊4日 ・内容:学校受入、ホームステイ、体験活動(シュノーケル)、市内散策、博物館見学等 ・参加者:小学生10名、中学生20名		新型コロナウイルスの影響により事業中止	
<input type="checkbox"/> 派遣 ・期間:令和5年6月 7日(水)～令和5年6月10日(土) 3泊4日 ・内容:学校体験、ホームステイ、体験活動(冷泉、夜市)等		R6年度目標	予算額
<input type="checkbox"/> 実績(児童生徒へのアンケート結果) ・視野が大きく広がった【95%】 ・少し広がったが【5%】 ・交流前に比べて積極的に意見を出したり発表したりできるようになった【85%】 ・ややできるようになった【15%】			8,385 千円
		<input type="checkbox"/> 台湾蘇澳鎮 ・5月石垣市受入【4泊5日】、6月蘇澳鎮派遣【4泊5日】 ・学校交流、 <input type="checkbox"/> 岩手県北上市 ・隔年で交流を行っている。8月石垣市受入【3泊4日】、12月北上市派遣【3泊4日】	
【点検評価】			
区分	評価の説明		評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)参加児童生徒の多くが視野が広がっており、積極性も高くなっている傾向にある。さらには各学校にて、配布されているタブレット端末等を利用し相互で通訳・翻訳しながらコミュニケーションを取っている姿が見られた。 (課題)タブレット端末の有効な使用があった一方、交流せずに端末のみ操作している児童も見受けられ、タブレット端末の使用に事前に指導が必要である。 (改善方法)他言語や異文化とのコミュニケーションを取るツールとして、タブレット端末の利用は有効な手段ではあるので、事前学習の中で、タブレット端末の利用に関する学習を取り入れる。		S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70～100%) B:ある程度計画通り(50～69%) C:あまりうまくいっていない(30～49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	A		
外部評価	市内の小中学生が親を離れ、言語の壁を越えて異文化に触れ交流することは、将来に繋がる貴重な経験です。本事業では姉妹都市である台湾の蘇澳鎮との児童生徒交流において、20名を派遣しました。アンケート結果によると、目標である「異文化に触れることで視野を広げる80%以上」に対し、95%が「視野が大きく広がった」と回答しました。さらに、「少し広がった」と回答した5%を加えると、全員が視野が広がったと感じています。今後も課題を改善しながら、工夫してこの取り組みを継続していただきたいです。		
	A		

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】			
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	いきいき学び課
事務事業名	青少年生活指導事業		
施策体系	主要施策	3 地域を誇りにした健やかな青少年の育成[青少年の健全育成]	
	施策項目	(1) 青少年健全育成関係機関との連携	
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)			
(1)対象	石垣市在住の児童生徒		
(2)目的	怠学等により不登校(長期欠席)になった児童生徒に対し、日常生活態度の改善、学習支援、体験学習等をおとして学校(原籍校)復帰を促進する。また、深夜はいかい等における児童生徒の事件事故への未然防止を図る。		
(3)目的達成のための手段(事業内容)	生活指導と相談支援員が、職員と連携のもと、児童生徒の日常生活状況、生活環境の改善を図り健全育成に必要な事項を家庭訪問調査し、指導助言、通所指導、生活指導、教育相談等の業務を行う。深夜はいかい等における児童生徒への街頭指導の実施。		
(4)成果目標	夜間街頭指導生徒数の減少 100人以下		
(5)根拠法令等	石垣市青少年センター設置条例、石垣市青少年センター設置条例施行規則、石垣市青少年街頭指導員に関する要綱、		
【事業実績・目標】			
令和5年度実績	決算額	9,315 千円	R4年度実績
			決算額
			8,427 千円
<input type="checkbox"/> 定例・特別夜間街頭指導の開催 13回 指導生徒数: 121人 <input type="checkbox"/> 登下校時校区内パトロール 38回 <input type="checkbox"/> 令和5年度「青少年の非行防止」県民一斉行動並びに第73回”社会を明るくする運動” R5.7.1 石垣市民会館中ホールにて開催 来場者数:約100名 <input type="checkbox"/> 青少年の声作文 中学生より応募2点。 優秀賞:安藤夕海(大浜中) 優良賞:玉城小梅(石垣第二中) <input type="checkbox"/> 「青少年の非行防止」県民一斉行動に伴う青少年健全育成ボランティア夜間街頭指導 R5.7.21 実施 参加者:約200名		<input type="checkbox"/> 定例・特別夜間街頭指導の開催 12回 指導生徒数:180人 <input type="checkbox"/> 登下校時校区内パトロール 37回 <input type="checkbox"/> 令和4年度「青少年の非行防止」県民一斉行動並びに第72回”社会を明るくする運動” <input type="checkbox"/> 青少年の声作文 <input type="checkbox"/> 「青少年の非行防止」県民一斉行動に伴う青少年健全育成ボランティア夜間街頭指導	
		R6年度目標	予算額
			11,828 千円
		<input type="checkbox"/> 定例・特別夜間街頭指導の開催 12回 指導生徒数:100人 <input type="checkbox"/> 登下校時校区内パトロール 40回 <input type="checkbox"/> 令和6年度「青少年の非行防止」県民一斉行動並びに第74回”社会を明るくする運動” <input type="checkbox"/> 青少年の声作文 <input type="checkbox"/> 「青少年の非行防止」県民一斉行動に伴う青少年健全育成ボランティア夜間街頭指導	
【点検評価】			
区分	評価の説明		評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)継続して行っている夜間街頭指導により、街頭指導対象者は年々減少している。不登校児童生徒への支援により昼夜逆転生活が改善するなどの成果がみられた。 (課題) 青少年の声作文の応募状況が芳しくなく、ここ数年応募点数が1～3点に留まっている。 (改善方法)学校との連携を強化し、応募しやすい状況をつくる。		S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70～100%) B:ある程度計画通り(50～69%) C:あまりうまくいっていない(30～49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	A		
外部評価	青少年街頭指導員をはじめ、多くの関係機関の継続した活動により、夜間の指導対象者が年々減少していることは喜ばしいことです。しかし、不登校の児童生徒は増えている現状があり、青少年センターの果たす役割は非常に重要です。スクールライフサポーターや相談支援員、臨床心理士、ユースワーカーなどを配置し、細やかな支援を通じて信頼関係を構築しながら取り組んで頂きたいです。さらに、児童生徒の健全育成のため、関係機関と連携し、指導生徒数を100人以下にするための工夫が必要です。		
	A		

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】						
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	文化財課		
事務事業名	川平火番盛指定地購入事業					
施策体系	主要施策	5 豊かな感性を育む文化の継承と発展[文化の継承・発展]				
	施策項目	(1)文化財の保護と活用				
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)						
(1)対象	市民					
(2)目的	国指定史跡「先島諸島火番盛(川平火番盛)」の保存活用を図る。					
(3)目的達成のための手段(事業内容)	史跡指定地の内、公有化されていない土地(1筆)を国庫補助金を活用して購入し、公有化を行う。					
(4)成果目標	指定地4筆のうち公有化されていない土地(1筆)を購入し、指定地全体の公有化を図る。					
(5)根拠法令等	文化財保護法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律					
【事業実績・目標】						
令和5年度実績	決算額	3,760 千円	R4年度実績	決算額	千円	
<input type="checkbox"/> 土地鑑定評価の委託 <input type="checkbox"/> 地権者から土地の購入 <input type="checkbox"/> 購入した土地の登記			/			
			R6年度目標	予算額	千円	
【点検評価】						
区分	評価の説明				評価凡例	
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果) 公有化されていない指定地を国庫補助金を活用して購入。指定地全体を公有化することができた。 (課題) 今後は、他の史跡等の整備状況も踏まえながら、保存活用計画や整備計画の策定を行い、川平火番盛の整備や活用につなげていく。				S: 計画以上 (101%以上) A: 計画通り (70~100%) B: ある程度 計画通り (50~69%) C: あまりうまく いない (30~49%) D: うまくいって いない (29%以下)	
	外部評価	指定地全体が公有化されたことは喜ばしいことです。特に、国の補助事業を活用して指定地4筆のうち公有化されていない土地を購入できたことは、今後の文化財保存と観光に繋がる貴重な成果です。今後は、周辺の整備や説明・案内板の設置など、活用に向けた取り組みを強く望みます。				
	A					
	A					

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	文化財課		
事務事業名	真栄里宮鳥トーチカ跡記録保存事業				
施策体系	主要施策	5 豊かな感性を育む文化の継承と発展[文化の継承・発展]			
	施策項目	(2) 埋蔵文化財の保存と周知			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	市民				
(2)目的	開発に伴う戦争遺跡の緊急発掘調査を行い、適切に記録保存する。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・開発者へ文化財取り扱いについての説明、発掘調査費用や時期の調整を行い、発掘調査を実施する。 ・模型等で復元可能な精度の三次元動画を作成し、活用を図る。 				
(4)成果目標	令和6年度に調査成果をまとめた報告書を刊行。				
(5)根拠法令等	文化財保護法				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	15,737 千円	R4年度実績	決算額	0 千円
<input type="checkbox"/> 開発者との発掘調査時期・費用等の調整 <input type="checkbox"/> 開発者との発掘調査委託契約の締結 <input type="checkbox"/> 発掘調査の実施 <input type="checkbox"/> 年代測定の実施 <input type="checkbox"/> 教育委員の現地視察 <input type="checkbox"/> 文化財審議委員の現地視察 <input type="checkbox"/> 地元マスコミへの記者発表					
			R6年度目標	予算額	4,018 千円
			<input type="checkbox"/> 資料整理の実施 <input type="checkbox"/> パネル展の開催 <input type="checkbox"/> 報告書の作成		
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)開発者と調査時期や予算について円滑に調整を進め、市内で初めての戦争遺跡の発掘調査を実施した。現地保存は叶わなかったが、写真測量やレーザー測量により詳細な記録を作成でき、津波石の年代も把握できた。加えて、今後の活用へ向けて三次元動画を作成することができた。 (課題)戦争遺跡の調査経験が無いこと、調査員不足の中緊急での対応が難しかった。 (改善方法)県や他市町村の戦争遺跡の対応を参考にしながら、専門家の意見を仰ぐなど、調査への見識を深めたい。また、調査の精度を高め、円滑に進めるため委託などで専門業者の活用を検討する。				S: 計画以上 (101%以上) A: 計画通り (70~100%) B: ある程度計画通り (50~69%) C: あまりうまくいっていない (30~49%) D: うまくいっていない (29%以下)
	外部評価	市内初の戦争遺跡である真栄里宮鳥トーチカ跡の発掘調査が多方面から注目される中、開発事業者との調整もスムーズに進み、事業が無事完了したことを評価します。現地保存は叶いませんでしたが、現代的な測量技術や保存方法を用いて詳細な記録を作成し、三次元動画も作成するなど計画以上の成果が得られたことは、今後の戦争遺跡保存における先進的な取り組みです。今後は報告書の作成を経て、三次元動画などを市民や教育関係者に活用し、平和教育への貢献を期待します。			

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	市史編集課		
事務事業名	市史編集事業費				
施策体系	主要施策	5 豊かな感性を育む文化の継承と発展[文化の継承・発展]			
	施策項目	(6) 市史等の編集発行及び関係資料の収集と情報提供			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	市民				
(2)目的	本市の歴史・民俗・文化などを後世に伝えるため「石垣市史」及びその関連図書を刊行することを目的とする。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	・石垣市史編集委員会及び各小委員会を開催し、刊行物に係る編集作業を行う。				
(4)成果目標	『石垣市史研究資料11 川平の民話』、『石垣市史叢書26 参遣状(喜舎場永珣資料)6』発刊に向けた編集作業を行う。(発刊目標 令和7年度)				
(5)根拠法令等	石垣市附属機関設置条例 石垣市史編集委員会規則				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	3,512 千円	R4年度実績	決算額	2,867 千円
<input type="checkbox"/> 石垣市史編集委員会の開催…2回(8月、3月) <input type="checkbox"/> 古文書小委員会の開催…4回(8月、10月、12月、3月) <input type="checkbox"/> 民話小委員会の開催…2回(7月、3月) <input type="checkbox"/> 既刊図書の増刷…4冊 『石垣市史考古ビジュアル版 第1巻』 『石垣市史研究資料5 大浜の民話1』 『石垣市史研究資料9 真栄里の民話』 『石垣市史研究資料10 平得の民話』 <input type="checkbox"/> 第2回市史報告会を市民対象に開催 …10月(会場:平得公民館 約100人来場)			<input type="checkbox"/> 石垣市史編集委員会の開催…2回(5月、3月) <input type="checkbox"/> 古文書小委員会…『石垣市史叢書26』に向けた事務調整 <input type="checkbox"/> 民話小委員会の開催 …6回(5月、6月、8月、1月、2月、3月) <input type="checkbox"/> 『石垣市史研究資料10 平得の民話』発刊…2月		
			R6年度目標	予算額	4,853 千円
			<input type="checkbox"/> 石垣市史編集委員会の開催…2回予定(7月、3月) <input type="checkbox"/> 古文書小委員会の開催…4回予定(6月、9月、12月、2月) <input type="checkbox"/> 民話小委員会の開催…3回予定(7月、10月、2月)		
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)市史編集委員会及び各小委員会をほぼ予定通りに開催した。さらに、市民対象の第2回市史報告会を開催した。 (課題)『川平の民話』については、川平方言に堪能な方の協力が必要である。『参遣状6』については、語句及び語註等について既刊本との整合性を図りながら、内容の分析・検討、読点の加除等の編集作業を行う必要がある。 (改善方法)『石垣市史研究資料11 川平の民話』、『石垣市史叢書26 参遣状(喜舎場永珣資料)6』の発刊に向け、編集委員に加え専門委員を委嘱し、各委員と連携協力しながら編集作業を進めていく。				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
A					
外部評価	石垣市史編集委員会や各種小委員会が開催され、計画通りに進められています。各地域に伝わる民話は増刷されるほど好評で、関心の高さがうかがえます。これまでも順次、小委員会を編成し、計画的に作業を進め刊行物を発刊してきました。現在は、『石垣市史研究資料11川平の民話』を編集しており、次年度の発刊に向けて計画を進めています。今後、年次的に計画していますが、方言をはじめ地域をよく知る専門委員の委嘱は、高齢化が進む中で急務だと考えます。各編集委員の連携協力のもと、方言などの文化財の保護を積極的に進め、島言葉の保存に寄与して頂ければと思います。				
A					

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】						
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	市史編集課		
事務事業名	石垣市史 戦後開拓移民 編集・発刊事業					
施策体系	主要施策	5 豊かな感性を育む文化の継承と発展[文化の継承・発展]				
	施策項目	(6) 市史等の編集発行及び関係資料の収集と情報提供				
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)						
(1)対象	市民					
(2)目的	戦後の石垣島北西部を中心に開拓を行った移民の記録を後世に残すため、「石垣市史 戦後開拓移民編」を編集・発刊することを目的とする。					
(3)目的達成のための手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣市史戦後開拓移民小委員会の開催 ・石垣市及び沖縄県(琉球政府)行政記録の調査 ・関係市町村及び関係機関への資料収集・調査 ・関係者への聞き取り調査 					
(4)成果目標	戦後の石垣島開拓移民に関する記録を後世に残すため、「石垣市史 戦後開拓移民編」を発刊し、市民の活用に供する。					
(5)根拠法令等	石垣市附属機関設置条例 石垣市史編集委員会規則					
【事業実績・目標】						
令和5年度実績	決算額	89 千円	R4年度実績	決算額	298 千円	
<input type="checkbox"/> 戦後開拓移民小委員会開催…1回(3月) <input type="checkbox"/> 沖縄県立図書館、沖縄県公文書館での資料調査(3月)			<input type="checkbox"/> 戦後開拓移民小委員会の開催…2回(5月、3月) <input type="checkbox"/> 沖縄県立図書館、沖縄県公文書館での資料調査(3月) <input type="checkbox"/> 関係市町村での資料収集・調査…八重瀬町(12月)			
			R6年度目標	予算額	995 千円	
			<input type="checkbox"/> 戦後開拓移民小委員会の開催…3回予定(7月、11月、2月) <input type="checkbox"/> 関係市町村等での資料収集・調査 <input type="checkbox"/> 関係者からの聞き取り調査			
【点検評価】						
区分	評価の説明					評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)小委員会を1回開催した。また、沖縄県立図書館及び沖縄県公文書館での資料調査を行った。 (課題)聞き取り調査対象となる関係者の高齢化が進んでおり、時間的な制約が伴うため、精力的に取り組む必要がある。 (改善方法)小委員会開催日程の早期設定に取り組む。委員と連携協力し、関係者への聞き取り調査及び資料調査等を、編集作業と並行して推進する。					S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	B					
外部評価	戦後に石垣島北西部を中心に開拓を行った移民の記録を後世に残すための事業「石垣市史戦後開拓移民編」の発刊に向けて動き出していますが、二世も高齢化が進んでいるため、早急に聞き取り調査や座談会を重ねて深掘りする必要があります。現在、担当部署だけではマンパワー不足により計画的に進んでいないと説明がありました。今後は、調査員を確保して漸次進めて頂ければと思います。					
	B					

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	博物館	
事務事業名	博物館耐力度調査業務委託				
施策体系	主要施策	5 豊かな感性を育む文化の継承と発展[文化の継承・発展]			
	施策項目	(8)博物館所蔵資料保存・管理の推進			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	建物				
(2)目的	八重山博物館が建設されて、51年になることから、本館の構造耐力、経過による耐力低下、立地条件による影響の3点の項目を総合的に調査し、建物の老朽化を総合的に評価する。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	<input type="checkbox"/> 建物の耐力度調査 ・耐力度測定項目 ① 構造耐力度 ② 健全度 ③ 立地条件				
(4)成果目標	博物館の耐力度調査を行い、本館の構造耐力、経過による建物の耐力低下等、老朽化を総合的に評価する。				
(5)根拠法令等	義務法第11条及び建築基準法第20条				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	1760 千円	R4年度実績	決算額	0 千円
<input type="checkbox"/> 現博物館の耐力度調査実施 ・建物の構造耐力、経過による耐力・機能の低下等の調査を行った。今後、現本館の使用継続の判断の基礎資料を活用する。			R6年度目標 予算額 0 千円 実施なし。		
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)博物館耐力度調査を行い、建物の構造耐力、経過による耐力・機能の低下等の確認を行った。本館は築51年になり、建物の老朽化が進んでいることから、今後、現本館の使用継続に伴う判断の基礎資料を活用するため。				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	A				
外部評価	築51年となる八重山博物館の耐力度調査を行い、今後の方向性を判断するための基礎資料として事業は実施されました。現八重山博物館は収蔵物の保存や来館者の安全確保が急務であり、耐力度調査を行ったことは非常に良かったです。事業の診断結果を基に、今後の計画を早急に進めてください。また、新博物館準備室と連携し、市民や観光客の意見を聴取し新博物館建設に役立てて頂ければと思います。				
	A				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	博物館		
事務事業名	収蔵品移転・整理業務				
施策体系	主要施策	5 豊かな感性を育む文化の継承と発展[文化の継承・発展]			
	施策項目	(8)博物館所蔵資料保存・管理の推進			
【事業実績・目標】	※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)				
(1)対象	博物館の収蔵品を台帳システムを導入し、データベース化して管理を図ることと併せて、整理を進めることにより、本館の収蔵スペースの容量不足を解消して、事業の実施がし易い環境を整えることを目的とする。				
(2)目的	<input type="checkbox"/> 収蔵品台帳システム(早稲田システム)への資料データ入力 <input type="checkbox"/> 収蔵品を仮設プレハブにて確認・整理した後、本館及び収蔵庫(北・南収蔵庫及びバンナ収蔵庫)に運搬して適切な保管を図る。 <input type="checkbox"/> また、整理中に破損した資料が確認された場合は修復を検討して、陶器など修復が可能なものは修復する。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	<input type="checkbox"/> 本館(地下収蔵庫・ロビー・特別陳列室・戸袋)等の資料の台帳システムの入力及び資料整理する。 <input type="checkbox"/> バンナ収蔵庫にて種類毎に保管を図る。				
(4)成果目標	・会計年度任用職員を増員し、台帳システムの入力及び資料整理、保存				
(5)根拠法令等					
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	987 千円	R4年度実績	決算額	1867 千円
<input type="checkbox"/> 収蔵品 令和6年3月現在、収蔵品約21000点の内、約9000点が台帳システムに入力済み。		<input type="checkbox"/> 収蔵品台帳システム(早稲田システム)を導入し、収蔵品を確認し、台帳システムに入力作業を行っている。整理した収蔵品に関しては、各収蔵庫に種類別に保管した。			
<input type="checkbox"/> 収蔵品の整理保存 整理場所として、プレハブ倉庫を賃借、収蔵品の保存箇所として、博物館敷地内の北・南収蔵庫及びバンナ収蔵庫に資料を保管している。		R6年度目標	予算額	891 千円	
<input type="checkbox"/> 資料の公開の検討 入力した資料の内、代表的なものは、ネット上での公開を検討したい。		<input type="checkbox"/> 収蔵品を確認し、台帳システムに入力作業を行い、各収蔵庫に保管整理を行う。			
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	A	収蔵品の整理は、会計年度任用職員を増員して、台帳システム(早稲田システム)に収蔵品を確認しながら入力できた。確認及び整理作業後は、各収蔵庫にて種類毎に徹底して保管を図っている。また、整理した収蔵品を公開する場として、バックヤード見学会を6月に開催して、158名の参加があった他、その後、12月までに団体3組、個人7組の見学があり好評であった。			
外部評価	収蔵品の整理は、現存の収蔵物の整理および新博物館への引継ぎとして重要です。データ整理と管理により、新博物館の展示レイアウトにも寄与します。個々の収蔵品は文化の継承と発展に寄与する貴重な財産であり、その管理は非常にデリケートな作業です。台帳システムを導入してデータベース化し、収蔵庫で保管・整理することは、管理を容易にする有効な手段です。博物館は地域の文化度を象徴するものであり、職員を増員して丁寧な整理管理を進めて頂ければと思います。				
	A				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	図書館	
事務事業名	図書館充実事業				
施策体系	主要施策	4 家庭・地域の教育機能の充実			
	施策項目	(10) 市立・学校図書館活動の充実			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	市民及び竹富町民、与那国町民(「近隣自治体に居住する者への図書館資料貸出協定書」に基づく)				
(2)目的	市民に必要とされる資料を選定、購入し、整理、保存をして市民へ提供する事、図書館に足を運んでもらえるよう工夫をしながら市民へのサービスの充実を図る。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> 資料(一般書、児童書、郷土書、AV資料、雑誌、新聞)の購入、提供 カウンター業務(貸出、返却、レファレンス等)、団体貸出、相互貸借、予約、リクエスト本 絵本の読み聞かせ(毎週)、だっこDEおはなし会(毎月)、読書案内(展示)の実施(毎月) シネマたいむ(映画観賞会)(毎月) 				
(4)成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 資料の収集、整理、保存を計画的に行う 絵本の読み聞かせ【毎週】、だっこDEおはなし会【12回】 シネマたいむ【13回】 				
(5)根拠法令等	石垣市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則第5条				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	37,824 千円	R4年度実績	決算額	35,820 千円
<input type="checkbox"/> 貸出冊数 206,799冊 <input type="checkbox"/> 団体貸出 13,581冊 <input type="checkbox"/> 利用者平均貸出数 41.0冊 <input type="checkbox"/> 一日平均利用者数 174.3人 <input type="checkbox"/> 絵本の読み聞かせ 48回(大人160人、子ども301人) <input type="checkbox"/> だっこDEおはなし会 12回(1部60組、2部35組) <input type="checkbox"/> シネマたいむ 14回(大人165人、子ども129人)		<input type="checkbox"/> 貸出冊数 215,729冊 <input type="checkbox"/> 団体貸出 12,649冊 <input type="checkbox"/> 利用者平均貸出数 42.8冊 <input type="checkbox"/> 一日平均利用者数 179.7人 <input type="checkbox"/> 絵本の読み聞かせ 32回(大人102人、子ども193人) <input type="checkbox"/> だっこDEおはなし会 10回(1部41組、2部25組) <input type="checkbox"/> シネマたいむ 12回(大人73人、子ども48人)			
		R6年度目標	予算額	40,316 千円	
		<input type="checkbox"/> 貸出冊数 215,000冊 <input type="checkbox"/> 団体貸出 14,500冊 <input type="checkbox"/> 利用者平均貸出数 42.0冊 <input type="checkbox"/> 一日平均利用者数 179.0人 <input type="checkbox"/> 絵本の読み聞かせ 48回 <input type="checkbox"/> だっこDEおはなし会 12回 <input type="checkbox"/> シネマたいむ 13回			
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)貸出冊数は前年度に比べ減少傾向にあるが、団体貸出については増加している。またコロナ禍において数年実施できなかった事業を再開できた。 (課題)貸出冊数及び利用者の減少 (改善方法)図書の新着情報や展示及びイベント情報等、図書館の活動を広く周知し来館してもらうよう工夫する。				S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70~100%) B:ある程度計画通り(50~69%) C:あまりうまくいっていない(30~49%) D:うまくいっていない(29%以下)
	外部評価	市民に必要とされる資料の選定、購入、整理、保存を目的に、資料の収集、整理、保存を達成目標として取り組んでいます。読み聞かせ48回、だっこDEおはなし会12回、シネマたいむ14回を実施し、目標を達成しました。市民リクエスト用紙の受付や司書による選書会議を通じて、市民に必要とされる図書の充実も図っています。また、募集・抽選による「1日こども図書館員」や「ナイトライブラリー」など、コロナ禍で実施できなかった事業の再開は喜ばしいことです。今後も身近な図書館として、さらなる充実を期待します。			

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)		主管課	図書館	
事務事業名	ブックスタート事業				
施策体系	主要施策	4 家庭・地域の教育機能の充実			
	施策項目	(9)子どもの読書活動への支援・家庭読書の推進			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	3、4か月乳幼児とその保護者				
(2)目的	乳幼児の絵本との出会いを通して、読書に親しむ子どもの育成につなげる				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・3、4か月乳幼児健診に訪れる親子を対象に毎月実施。 ・健診後、ブックスタートは絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動ということを説明し、赤ちゃんへおすすめの絵本を読み聞かせしたあと、絵本を1冊贈る。 ・実施はボランティアの協力で行う 				
(4)成果目標	対象となる全ての親子に絵本を手渡せるようにする				
(5)根拠法令等	石垣市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則第5条第4号				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	163 千円	R4年度実績	決算額	571 千円
<input type="checkbox"/> 実施回数【15回】 <input type="checkbox"/> 絵本贈呈数【410冊】 ・ボランティア協力のもと、健診に訪れた親子すべてに絵本を贈ることができた ・毎回アンケートを実施			<input type="checkbox"/> 実施回数【12回】 <input type="checkbox"/> 絵本贈呈数【453冊】 ・ボランティア協力のもと、健診に訪れた親子すべてに絵本を贈ることができた		
			R6年度目標	予算額	612 千円
			<input type="checkbox"/> 実施回数【16回】 <input type="checkbox"/> 絵本贈呈数【473冊】		
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)ブックスタートを実施することで親子読書への関心が高まり、1歳未満を対象にしたフォローアップ事業「だっこDEおはなし会」への参加が増えている。 (課題)協力ボランティアとの情報共有の機械が少なく、日誌のみになっている。 (改善方法)情報交換の場を設け事業に参加した親子の要望等を共有する。				S:計画以上 (101%以上) A:計画通り (70~100%) B:ある程度 計画通り (50~69%) C:あまりうまく っていない (30~49%) D:うまくい っていない (29%以下)
	A				
外部評価	ブックスタート事業は、乳幼児健診時に絵本と布袋を手渡し、乳幼児が絵本と出会い、読書に親しむ子どもの育成をしています。これにより、絵本に親しみ、図書館の利用を促進しています。乳幼児の発達を考慮し、絵本を通じて親子の愛着を深める素晴らしい取り組みです。事業の実施には、文庫連や多くのボランティアの協力が不可欠であり、今後も情報共有を図りながら連携して進めていただければと思います				
	A				

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】			
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	学校給食センター
事務事業名	調理業務等民間委託業務		
施策体系	主要施策	2 自分の良さや可能性を伸ばし未来を切り拓く児童生徒の育成	
	施策項目	(14)食育の推進	
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)			
(1)対象	学校給食センターにおける調理業務等の作業部門		
(2)目的	給食センター調理等業務を民間委託し、民間の技術と専門性を活用して安心、安全な給食の提供と給食センターの運営の安定化を図る。		
(3)目的達成のための手段(事業内容)	民間委託契約に係る業務である委託業者の公募及び委託業者選定委員会を開催し、選定結果の公表と委託契約内容等の協議と契約を行う。業務委託により、学校給食の円滑な運営の維持及び向上を図る。		
(4)成果目標	平成29年度(2017年)8月よりスタートした調理業務等委託契約期間終了年度により、契約に係る業務を計画的に行い、安心安全な給食の提供と給食業務の安定化を図る。		
(5)根拠法令等	○石垣市立学校給食センター調理業務等民間委託推進検討会議設置要綱 ○石垣市立学校給食センター調理業務等委託検証委員会設置要綱 ○石垣市立学校給食センター調理業務等委託業者選定委員会設置要綱		
【事業実績・目標】			
令和5年度実績	決算額	125,124 千円	R4年度実績
			決算額
			125,124 千円
□調理等民間委託業務 ・平成29年8月～令和2年7月(3年間長期継続契約) ・令和2年8月～令和7年7月(5年間長期継続契約)		令和4年4月～令和5年3月(5年間長期継続契約) ・給食調理日数:195日 ・給食提供数:988,561食	
□令和5年4月～令和6年3月実績 給食調理日数:195日 給食提供数:987,211食		・安心安全な給食の提供と給食業務の安定化を図るため随時業務等会議を開催し、衛生、業務管理等運営状況を確認した。	
□衛生管理等 ・食材検収、調理業務、配送車維持管理等の適正管理 ・食品衛生責任者(栄養士)、業務責任者、ボイラー技師、厨房施設責任者等の適正配置 ・安心安全な給食の提供と給食業務の安定化を図るため随時業務等会議を開催し、衛生、業務管理等運営状況を確認した。		R6年度目標	予算額
			125,124 千円
		令和6年4月～令和7年3月(5年間長期継続契約) ・給食調理日数:198日 ・給食提供数: 食	
		・安心安全な給食の提供と給食業務の安定化を図るため随時業務等会議を開催し、衛生、業務管理等運営状況を確認する。	
【点検評価】			
区分	評価の説明		評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果)学校給食の提供について、計画どおり実施することができた。衛生管理研修、調理機器等の保守点検について適正に実施し、安心安全な給食の提供と安定した運営を図ることができた。 (課題)委託事業者における人材確保と、配送業務の負担増への対応。次回委託業務更新に向けた検証と評価の実施。		S:計画以上(101%以上) A:計画通り(70～100%) B:ある程度計画通り(50～69%) C:あまりうまくいっていない(30～49%) D:うまくいっていない(29%以下)
A			
外部評価	この事業は、1日5,300食を提供し、台風時を除く195日間、徹底した衛生管理のもとで運営されていました。調理業務を民間に委託し、民間の技術と専門性を活用して、安心・安全な給食の提供と給食センターの安定化を図っています。契約期間を設けて評価・検証を行い、職員の確保なども委託業者に任せきりにせず、成果と課題を共有し、改善を図っています。この成果を高く評価し、今後もメリットとデメリットを検証しながら、万全の態勢で取り組んで頂ければと思います。		
S			

事務事業点検評価シート

石垣市教育委員会

【基本情報】					
評価年度	令和6年度(令和5年度事業)	主管課	学校給食センター		
事務事業名	賄材料費				
施策体系	主要施策	2 自分の良さや可能性を伸ばし未来を切り拓く児童生徒の育成			
	施策項目	(14)食育の推進			
【事業実績・目標】 ※可能な限り、指標の数値化に努めてください。(回、人、件、%など)					
(1)対象	学校給食センターにおける食材の調達				
(2)目的	安心・安全で新鮮な食材を安定的に調達するとともに、地産地消の推進を図る。				
(3)目的達成のための手段(事業内容)	一般物資及び基本物資は、学校給食会から一括購入することで安定的な給食の提供を行う。一般物資の内、地元調達が可能な物資は、学期毎の入札により適正価格での食材調達を行う。地元産食材及び季節に合わせた食材を用いた給食献立の作成				
(4)成果目標	給食調理に用いる、安心・安全な食材の調達 地元産食材を用いた献立の作成及び地元食材の使用拡大				
(5)根拠法令等	学校給食法				
【事業実績・目標】					
令和5年度実績	決算額	307,081 千円	R4年度実績	決算額	250,522 千円
<input type="checkbox"/> 賄材料費 ・学校給食センター分支出額: 289,238千円 ・単独調理校支出額: 17,843千円 <input type="checkbox"/> 地元産使用食材 ・牛乳: 100%地元産使用 ・米飯: 25%地元産ひとめぼれ使用 ・野菜、豚肉、海産物等: 約30%地元産使用 <input type="checkbox"/> 地元産使用献立の作成 ・毎月発行する献立表に、地元産、県内産の表示を行うとともに、生産者の顔の見える工夫を行った。 <input type="checkbox"/> 物価高騰に対する対応 ・物価高騰による給食のへの影響を軽減し、質と量を維持、向上するためコロナ給付金を活用し1食あたり25円の上乗額を確保した。(22,892千円)			※参考値 令和4年度以前は、給食会計(私会計)のため、学校給食センターのみの額となっている。 R6年度目標 予算額 312,278 千円 ・給食調理に用いる安心・安全な食材の安定的調達を図る。 ・地元食材を活用した献立作成と、地産地消の推進を図る。 ・価格高騰及び地産地消推進に係る予算の確保		
【点検評価】					
区分	評価の説明				評価凡例
内部評価	【成果・課題・改善方法】 (成果) 地元産お米を週1回提供開始。野菜、海産物等の地元産使用率が向上した。単独調理校を含めた賄材料費の支出をセンターで行うことで事務の効率化が進んだ。 (課題) 価格高騰及び人材不足による取引先業者の減少。割高となる地元産食材の購入に係る予算の確保及び関係機関との連携				S: 計画以上 (101%以上) A: 計画通り (70~100%) B: ある程度計画通り (50~69%) C: あまりうまくいっていない (30~49%) D: うまくいっていない (29%以下)
外部評価	物価高騰により賄材料費が不足しているため、コロナ給付金で補填しています。今後も物価が高騰する可能性があるため、保護者の負担を軽減する工夫が必要です。また、地産地消の推進により地元産食材の使用率向上や献立表への表示などの取り組みが見られ評価に値します。今後は、JA農業協同組合やJF漁業協同組合、関係機関と価格調整を含めた協議を行い、さらなる地産地消の推進に取り組んでください。				

3 外部評価委員による総評

大嵩 久美子

昨年に引き続き「石垣市教育事務点検外部評価委員」の委属を受け、「石垣市教育委員会教育主要施策体系」における主要施策項目に基づき実施された令和5年度事務事業の内、18事業について各課ヒアリングを行い担当課長や担当職員より説明を受けました。各課とも目標達成にむけ真摯に取り組み、課題や改善策等も的確に分析されており、概ね計画通りに進められていることが確認できました。各事業の個別評価は、各々の事業点検評価の外部評価欄をご確認いただき、以下は今後取り組んでもらいたいことや評価できる点を含め所感を記したいと思います。

「石垣市子ども議会」は、過去に周年事業として実施され今回16年ぶりの開催で、大変有意義な場となり給食に係る1件の要望が実現されたとのこと。政治を身近なものとして実感できるいい機会になったのではないのでしょうか。子どもの発達に応じた社会参加として重要な取り組みと位置づけ短いスパンでの開催を望みます。

「青少年生活指導事業」において夜間街頭指導対象者が年々減少傾向にあることは大変喜ばしいことであり多くの関係者、関係機関のご尽力に敬意と感謝を申し上げます。一方、不登校児童生徒は増加傾向にあるとの報告、青少年センターの果たす役割は大きく今後益々相談支援員をはじめ関係機関連携のもと取り組む必要があると痛感しました。

開発に伴い発見された緊急発掘調査「真栄里トーチカ跡記録保存事業」は、市内初の戦争遺跡の発掘調査で、調査員不足や多くの課題がある中、開発事業者や関係者等と円滑な調整を図り、三次元動画を作成するなど計画以上の成果が得られたことは高く評価できる。令和6年度に予定されている報告書作成の後、平和教育に資する活用を切望します。

子どもの読書活動への支援・家庭読書の推進を図る「ブックスタート事業」は乳幼児に絵本との出会いを提供し保護者からも大変喜ばれています「図書館充実事業」では、コロナ禍を経て多くの事業が再開され、市民に開かれた図書館への熱意を感じた。ひとえに長年にわたる石垣市文庫連絡協議会やボランティアの皆様のご尽力の賜であり、今後とも職員と情報交換を密に連携協力のもと取り組んでほしい。

学校給食センターにおける調理、配送等の作業部門を民間に委託する「調理業務等民間委託業務」は民間の技術と専門性を活用し、安心安全な給食が提供できている。委託業者と課題を共有し給食センター運営の安定化が図られており、双方連携の意欲が伝わった。又、「賄材料費事業」においては、単独調理校を含めすべての支出が給食センターに一元化されたことで事務の効率化が図られている。更なる地産地消の取組に期待します。

その他の事業においても成果目標の達成に向けて適正に執行されており、物価高騰や人材不足等により取り組みが遅れた事業についても解決策が図られていることが確認でき、ある程度計画通りと評価させていただきました。

2年間一貫して職員の頑張りや意欲が感じられ、これからも児童生徒や市民のニーズに寄り添った教育施策を展開し業務に精励することを期待し総評とします。

石垣市教育事務点検評価外部評価委員として所感を述べます。

評価対象事業について、目的に対し評価対象を絞り、目的達成のための手段（事業内容）に対して成果目標を設定し、内部評価についての分かりやすい説明を受けて外部評価を行いました。

評価事業対象は18事業で、全体としては、S評価（計画以上101%以上）が2事業、A評価（計画通り70~100%）は12事業、B評価（ある程度計画通り50~69%）は4事業でした。

S評価（101%以上）については、新規事業として真栄里トーチカ跡記録保存事業と継続事業として調理業務等民間委託業務事業でした。

2事業については、目的、達成のための手段が先進的かつ積極的であり、また、開発者や委託業務について、見通しをもって最新の技術を駆使して記録保存に尽力したり、専門業者について評価を行い積極的に業務改善に努め、当初の目的を超えて大きな取組み成果がありました。

A評価については、事業名と評価対象、目的達成の手段（事業内容）、成果目標の達成状況が明確で、説明も具体的で取組み概要が把握でき、おおむね達成と評価しました。

B評価については、評価対象に真摯に取り組んでいることは評価できましたが、取組み時期が遅かったことや当初予定していたことが物価高騰等予算に見合わないため、一部変更せざるを得なかったこと等の説明がありました。

次年度に向けて、早めの取組開始を見込んだ計画の調整と予算を見通した着実な計画が求められます。

B評価は、改善の余地ありとしての評価になりました。改善部分を明確にして取組み、見通しをもって計画し、次年度はA評価へと改善結果が出せるよう工夫してください。

各課のていねいかつ具体的な説明で、事業内容の取組みが分かりやすく、PDCAに基づいた事務点検評価シートが作成されているため、評価の観点が明確でした。

全体的に成果目標は、できるだけ数値化するという努力も見られ、評価可能なものになっていました。

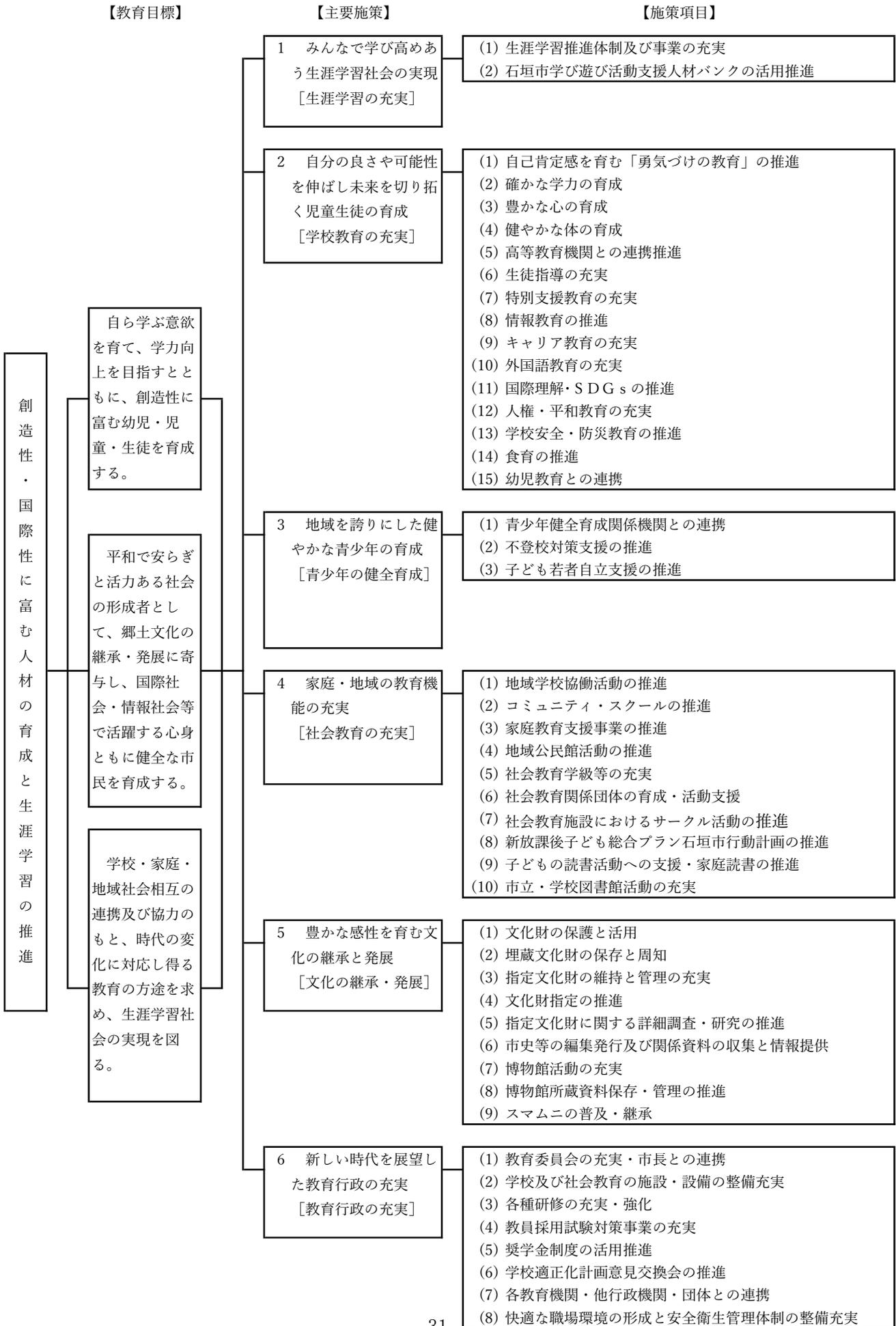
各課の説明の中で課題として挙げられたことは、事業を推進する上で専門指導員の確保やマンパワーが足りてなく、限られた担当職員で補っていることでした。

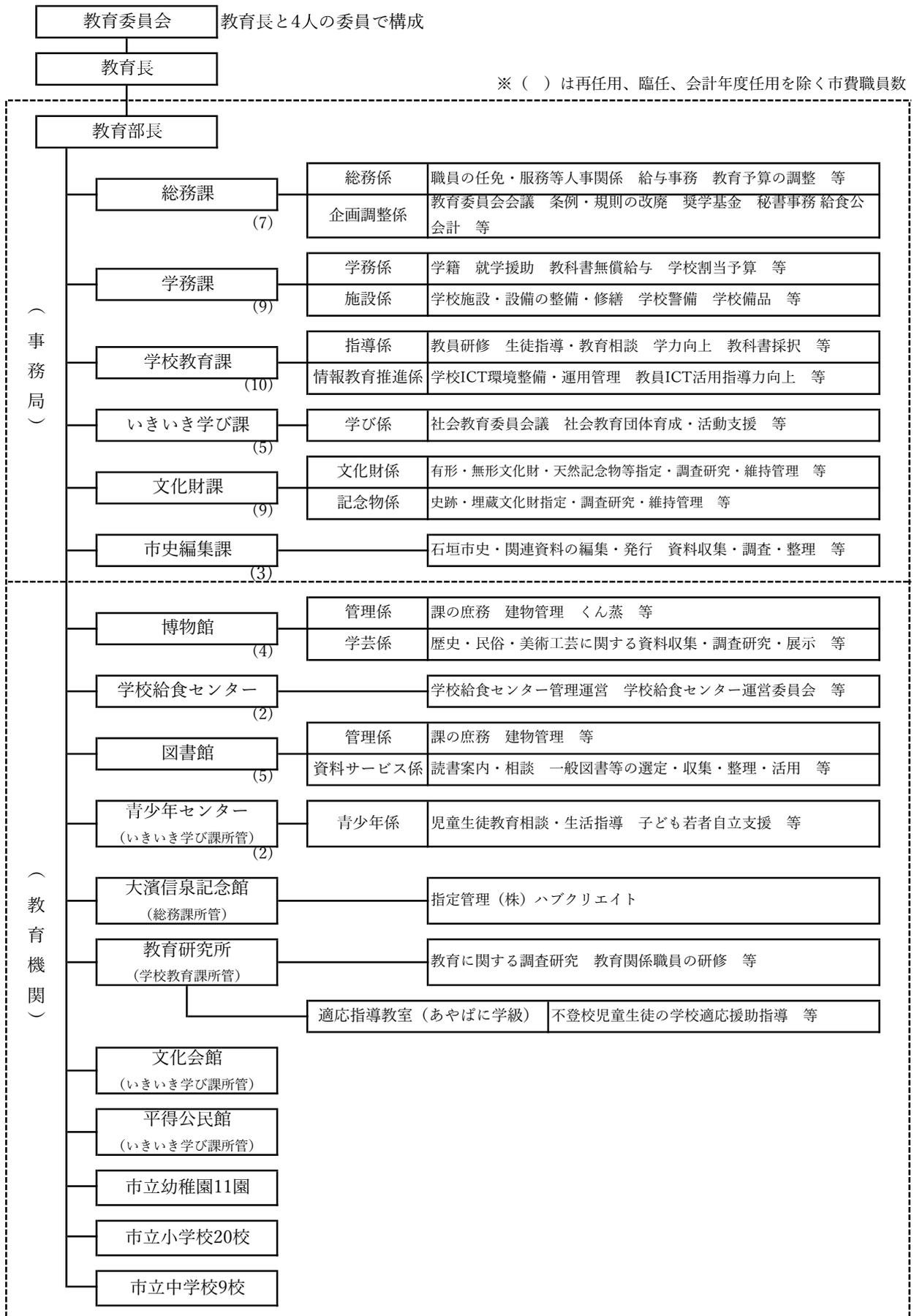
次年度に向けて、人員の確保に目途をつけ、事業を推進し取組んでほしいと思いました。

外部評価委員として、教育委員会の各課の取組み説明をできるだけ市民目線で聴くように努めました。外部評価を行うことにより、更なる事業の取組みの活性化につながることを期待しています。

時代とともに市民サービスの在り方も変容していきます。全体の奉仕者として市民目線を大切に業務を推進し、日本一幸せな石垣市づくりに邁進してください。

令和5年度 石垣市教育委員会教育主要施策体系





(趣旨)

第 1 条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)第 26 条に規定する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等(以下「教育事務点検評価」という。)を行うことについて必要な事項を定めるものとする。

(教育事務点検評価委員会)

第 2 条 教育事務点検評価は、教育委員会を主体とし、点検及び評価の業務を的確かつ円滑に執行するため、教育事務点検評価委員会(以下「点検評価委員会」という。)を置く。

2 点検評価委員会は、教育部長、石垣市教育委員会事務局組織規則(平成 15 年石垣市教育委員会告示第 10 号)第 5 条に定める事務局の課の長、博物館長、学校給食センター所長及び図書館長をもって構成し、委員長に教育部長、副委員長に総務課長をもって充てる。

3 委員長は、点検評価委員会を代表し、その事務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その事務を代理する。

5 点検評価委員会の運営その他必要な事項は、委員長が別に定める。

(点検及び評価する事務)

第 3 条 教育事務点検評価で点検及び評価する事務は、教育委員会の権限に属する事務(教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務を含む。)で、前年度に執行されたもののうちから点検評価委員会が抽出した事務とする。

(点検及び評価の時期)

第 4 条 教育事務点検評価は、前年度決算後速やかに実施するものとする。

(点検及び評価の方法)

第 5 条 教育事務点検評価は、第 3 条の規定により抽出した事務を、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める組織が行うものとする。

(1) 内部評価 点検評価委員会

(2) 外部評価 教育事務点検評価のために置かれる外部評価委員会

(外部評価委員会の設置)

第 6 条 教育委員会は、事務の点検評価に関し、その客観性の確保を図るため、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2 前項の学識経験を有する者の知見を活用するため、外部評価委員会を設置する。

3 外部評価委員会は、2 人の委員で組織する。

4 外部評価委員は、次に定める者の中から教育委員会が委嘱する。

(1) 学識経験者

(2) その他教育委員会が必要と認めた者

5 外部評価委員の任期は、委嘱の日から委嘱の日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

6 外部評価委員の報酬は、石垣市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和47年石垣市条例第70号)別表に掲げる法又は条例による審議会等の委員に委嘱された者の報酬額に準じるものとする。

(報告書の作成)

第7条 教育事務点検評価の結果に関する報告書(以下「報告書」という。)は、点検評価委員会が作成し、前条に規定する外部評価委員会の意見を付して、教育長が教育委員会に付議するものとする。

(報告書の提出及び公表)

第8条 報告書の議会への提出は、12月定例会に行うものとする。

2 報告書は、前項の提出を行った後、速やかに石垣市のインターネットホームページで公表するものとする。

(結果の活用)

第9条 教育事務点検評価の結果は、教育行政の計画立案、事務の改善、効率化等に活用するものとする。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、教育事務点検評価の業務に必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(平成22年教委告示第10号)

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(平成25年教委告示第3号)

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成26年教委告示第18号)

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(平成27年教委告示第5号)

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成28年教委告示第20号)

この要綱は、公布の日から施行する。

令和6年度
石垣市教育事務点検評価報告書
(令和5年度事業対象)

令和6年11月発行
石垣市教育委員会
沖縄県石垣市字真栄里672番地
TEL 0980-82-2604
FAX 0980-82-0294
